

書牘卷之一（四 往信）

出産祝儀状

一筆申上候、不順之時
候ニ候へとも、弥御壮健
珍重之至爾に存候、然者は、
今般令閨御安産、
御男子御出生之趣、重
畳目出度存候、右御祝
として、御肴一折・縮
緬二疋差上候間、御笑
留下され度候、猶御母
子とも御保護専一爾に
存候也、

※漢字は全て新字体に直したが、原文が旧字体に近い書体で書かれている場合は、右脇に旧字体を添えた。

※変体仮名は現行の平仮名に直した。なお、字母に当たる漢字を右脇に添えた。

書牘卷之一（四 返信）

御紙上拝見いたし候、

仰の如く、不順之時候ニ

候へとも、弥御安全目出

度存候、然は^者、此程ハ妻

出産致候、御歎として、

御交肴一折、紅白縮

緬一疋ツ、御贈り下され、

有難く存候、先は^者御

報かたく御礼申述候也、

※漢字は全て新字体に直したが、原文が旧字体に近い書体で書かれている場合は、右脇に旧字体を添えた。

※変体仮名は現行の平仮名に直した。なお、字母に当たる漢字を右脇に添えた。